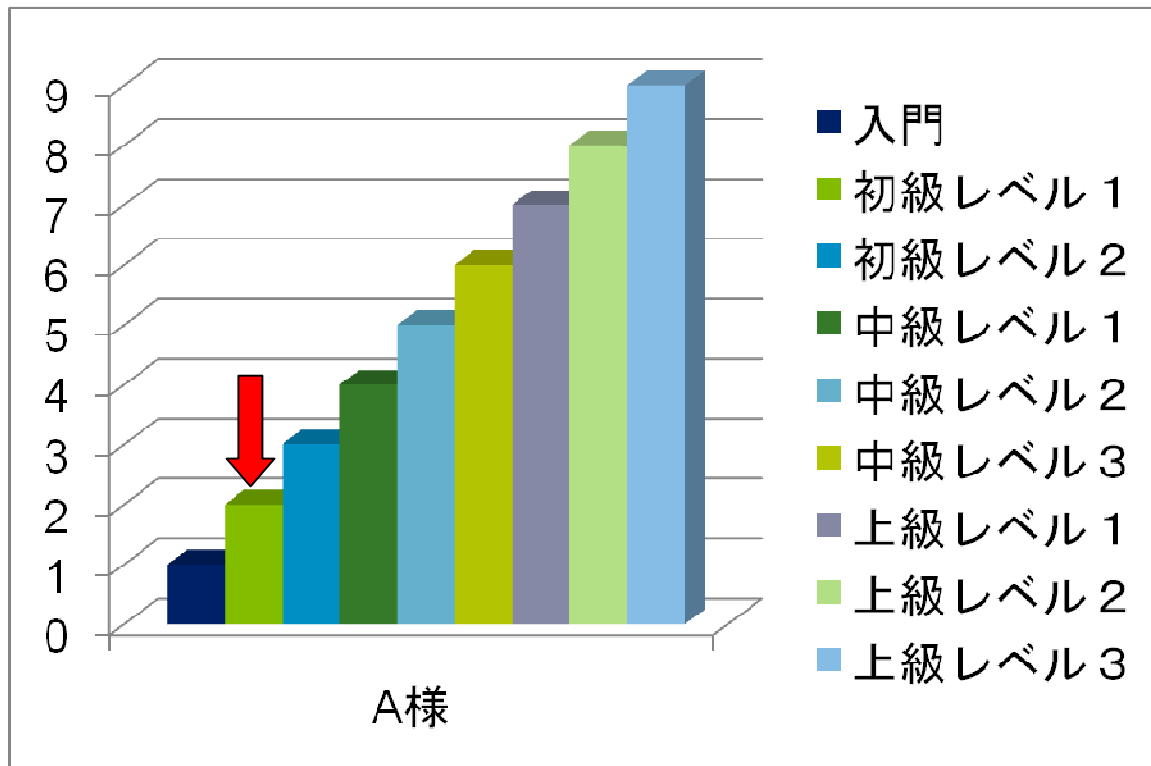


受講日:2011年2月16日

中国語レベル判定レポート

■中国語レベル: 初級レベル1



※上記レベルと弊社コース・外部資格とのレベルとの関係は、別表「【参考】HSK&中検のレベルとの関係性.xls」をご参考にしてください。

■**レベル詳細:** 中国語学習の準備が完了しているレベルだと言えます。中国語の簡体字を正しく書け、ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方、単文の基本文型、簡単な日常挨拶語はマスターしていると思われます。中国語学習を進めていく上での基礎的知識を身につけていることでしょう。

■各言語面(インプットスキル及びアウトプットスキル)の詳細判定

1. **発音**(アウトプットスキル): A様現在の発音は全体的によくできており、特に四声(中国語の声調)がうまくマスターしていると思われます。初級レベルの難点として、「e」、「u」、「ü」三つの単母音、複母音、有気音と無気音のペア、「n」と「ng」のペア練習を大量に行い、発音基礎を強化させる必要があると言えます。

●提案:発音は中国語の一番重要な基礎でありしかも今後の会話力の向上にも緊密につながりますので、今の段階でこの調子でさらに中国語にある多くの発音に接触し練習すれば~様の発音基礎は確実に構築できると考えられています。同時に、是非ネイティブに向かって発音を口にして大量に練習することもとても重要です。

2. **語彙**(インプットスキル): 中国語の簡単なピンインの読み方は正しく読めることと、簡単な日常挨拶語と単語フレーズを理解、使用することと言えます。ただ、日本語の語彙をそのまま中国語に用いて誤用するケースがありました。

●提案:初級レベルにある学習者に語彙量の増加は重要な課題ですが、初級レベルの段階では語彙量を一番増やせやすいと言われていています。特に60%ほどの漢字が日本語の漢字と似ていると言われる中国語の漢字の場合、初級段階で発音と意味を抑えれば、中国語の語彙の習得は非常に習得しやすいと思われます。今後の勉強で、中国語の語彙と似ているような日本語の語彙もいつも比較することで誤用が減り語彙の記憶がさらに深まると考えます。初級段階で、なるべく多くの語彙を吸収しましょう。

3. **文法**(インプットスキル): 中国語単文の基本文型が理解できるレベルです。中国語の最低限習得すべき文法事項を大体マスターできていると思われます。本日のレッスンでは、多くの初級レベルの日本語学習者にある文法誤用の一つ「是」という述語の漏れがよくありました。

●提案:文法は言語の骨だと言われているほど言語の重要な構成要素です。特に、中国語文法の場合、日本語の文法と大いに異なるので、学習する際に特に相違点について気をつける必要があります。そして、習った文法事項をより確実なものにしていくために、大量に作文の練習及び会話の練習をした方がいいと思われます。

4. **会話力**(アウトプットスキル): ~様は今の段階で既にマスターできた中国語を用いて簡単な会話をスムーズにできるといえます。

●提案:会話力の向上は発音、語彙量、文法量と緊密に関わりますので、初級レベルでこういう言語面の各スキルを確実に徐々にアップさせ、ネイティブ講師と大量に会話を練習することで会話力もアップするでしょう。

■TalkChina での受講プラン提案

★じっくり Learning コースの『中国語初級』レッスンで体系的に中国語をレベルアップしていきましょう。

1. この度、体験された『中国語初級』レッスンは新居田様の中国語レベルと学習ニーズに合っているかと判断しておりますので、このレッスンからの学習をお勧めしております。

『中国語初級』レッスンは発音・会話重視で、中国語の基礎をまずしっかり身につけるためのレッスンです。『身につく中国語』という教材が使用されており、初級レベルで習得すべき中国語の基礎をより習得しやすいよう、適度な練習を通じて習った内容の復習と定着が効率的にできるように工夫されています。

『中国語初級』レッスンを終えますと、平易な中国語を聞き話すことができるという中国語の基礎をマスターできたというレベルになり、簡単な電話のやり取りと生活上の日常会話力が身につくことと予想されます。

【参考】http://www.talkchina.jp/lesson/cat/lessone_01.php

【教材について】http://www.talkchina.jp/lesson/kyouzai.php#kyo_02

2. 『中国語初級』レッスンを勉強し終えてからは、『ビジネス中国語(初中級)』レッスンをお勧めいたします。『ビジネス中国語(初中級)』では、中国の出張・旅行先などで出会った様々な場面に展開される会話を通じて中国語の基礎を固めると同時にビジネス中国語力をしっかりアップできます。『ワンシーンで学ぶビジネス中国語会話』という教材が使用されており、実際の現場ですぐに役立つ中国語表現がたくさん組み込まれています。

このレッスンを終えますと、社内の会話、文書でのやり取りができる程度のビジネス中国語が身につくことが予想されます。

【参考】http://www.talkchina.jp/lesson/cat/lessone_04.php

【教材について】http://www.talkchina.jp/lesson/kyouzai.php#kyo_02

3. じっくり Learning コースで勉強した中国語を、お持ちの Everyday Talking コースの回数券を使ってリアルタイムに会話実践することもお勧めいたします。

一回 25 分間で、スカイプを使って受講していただいています。Everyday Talking コースにはニュースチャイナ、中国文化、実践ビジネス中国語 100 会話、中国旅行会話、フリートーク、文章添削のレッスンが用意しております。

【参考】http://www.talkchina.jp/lesson/everyday_talking.php